

農業用水路

5月23日全量通水

田植えのシーズンを迎え、今年も農業用水路の通水が始まり、5月23日(木)からは全量通水となります(9月下旬に閉水予定)。特に相模川左岸幹線用水路は、流れが速く、水量も多いため危険です。用水路付近の家庭・学校では、児童などの事故防止のための次のような注意をお願いします。

- 用水路には、子どもを近づさせないでください。
- 魚釣りや水遊びをさせないでください。
- 水門に近づけさせないでください。また、巻き上げ機を動かさないでください。

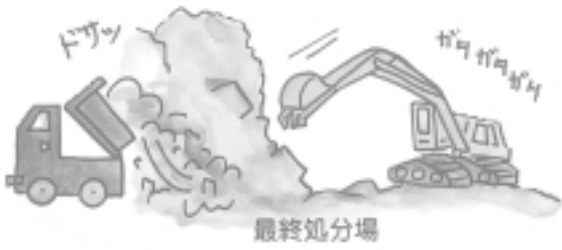
■ 神奈川県相模川左岸土地改良区事務局(☎231・3247)、農政課(内52)。

…子どもの事故防止にご注意を…

可燃
不燃
粗大ごみ搬入



高座清掃施設組合



最終処分場



3市で年間1万5千トンのごみの最終処分場

市から排出されるごみと資源は1年で4万ト以上になります。そのうち約4分の1は資源として再利用されますが、残りの3万ト以上のごみは海老名、座間、綾瀬の3市で構成する「高座清掃施設組合」に運ばれます。

同施設組合に運ばれたごみは、焼却処理や、圧縮・破碎処理を行い、多くは焼却灰や不燃物になります。重量は、処理前の約6分の1になりますが、それでも海老名市の分が年間5000ト、3市全体では約1万5000トもの焼却灰やガラスくずなどの不燃ごみが、「廃棄物」として排出されているのが現状です。これらの廃棄物は最終処分場で埋立などを行わなければならない。前記3市の中では最終

最初のごみ減量が先決

処分場がないため、現在は他県にある最終処分場に搬入しています(関東3カ所、関西1カ所)。最近報道にも取り上げられているように、最終処分場の確保は自治体にとって大変深刻な問題となっています。現在稼働している最終処分場もあと数年で使えなくなるといわれ、新しい最終処分場の建設も非常に難しいのが現状です。

このため、現在利用している処分場を少しでも長く利用できるようにする必要があります。それにはまず、一般家庭などから最初に排出されるごみを減らすことが不可欠です。資源分別の一層の推進と、ごみ全体の減量化に、ご協力をお願いします。

■ 資源対策課(内54)。

新シリーズ

わたしたち

リサイクル党



= ② =

高齢者趣味の教室

創造の喜びを多くの方と味わい仲間との交流を図ることで、明るく豊かな老後を築いていただく。

自然を楽しむ新緑の里山を歩く

くためのきっかけづくりを目的として、趣味の教室を開催しています。今回は、「自然を楽しむ教室・新緑の里山を歩く」です。県自然保護センターと日向山に、自然を観察しながら楽しく歩きましょう。全行程8.5程度をゆつくりと、楽しく、安全に歩きます。

- ▽日程 5月28日(火)
- ▽行程 午前8時30分市役所集合・9時出発(市のバス使用) ↓県自然保護センター ↓日向山・日向薬師など ↓午後4時帰庁予定
- ▽対象 市内在住60歳以上の方20人
- ▽講師 安藤邦郎氏(自然観察指導員)
- ▽費用 18円(傷害保険料)
- ▽持ち物 弁当、水筒、雨具
- 5月21日(火)までに往復はがきで、教室名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、〒243-0492「高齢福祉課自然を楽しむ教室」へ。
- 同課(内463)。

商業統計調査にご協力を

6月1日現在の卸売・小売業

経済産業省では、6月1日現在で商業統計調査(卸売・小売業)を実施します。この調査は、全国の卸売・小売業を営む商店を対象とし、商業の実態を明らかにすることを目的としています。

調査の結果は、国や県、市区町村における商業の育成、流通機構の近代化などの施策を進めるうえでの重要な基礎資料となります。多方面で利用されるだけでなく、個々の商店が経営指針を作る際などにもご利用いただけます。

調査に当たっては、知事から任命された商業統計調査員が商店を訪問し、調査票を配布して必要な事項を記入いただき、回収するという方法で行います。提出された調査票は、統計法により厳密に秘密が守られ、統計作成の目的以外には一切使用しませんので、正確な報告にご協力をお願いします。

■ 地域情報推進課(内422)。

あぜみち



サッカーW杯は近くて遠い

日々サッカーを楽しんでいる。最近では、テレビでもヨーロッパのゲームを観戦できるようになりました。このごろの話題は、スタープレイヤーの多いイタリアのFW(フォワード)は誰になるのか、などあれこれチェックし、気ままに点数をつけ、監督気分を選んで選んで選んでいます。

せつかくの日本開催ですから、世界のスーパースターの「ものすごい」「天才的な」の代表に選ばれ、観戦できることを夢見て、親も子も、精いっぱい応援することになります。

(国分南在住・佐藤晴美) (広報モニター)

大谷地区で「土の日」 トマトのもぎとり!



「土の日」はトマトもぎとりにご家族で…

海老名市青空市出店者会では、大谷地区で「土の日・トマトのもぎとり」を開催します。当日

は、多少汚れてもよい服装で軍手、せん定はさみなどを用意してご参加ください。

▽販売方法 入場料は無料。もぎ取ったトマトを廉価で販売します。

▽会場 大谷30番地「集団トマト温室」厚木ナイロン西側水田地帯。当日は、会場周辺にのぼり旗を掲出。また、午前9時

地場産野菜の直売も

▽日時 5月19日(日)午前9時。品物がなくなり次第終了

▽会場 大谷30番地「集団トマト温室」厚木ナイロン西側水田地帯。当日は、会場周辺にのぼり旗を掲出。また、午前9時

ごろ火花を打ち上げます

▽交通 海老名駅から徒歩15分

▽販売方法 入場料は無料。もぎ取ったトマトを廉価で販売します。

※地場産の野菜の直売も予定しています。

■ 同会 児島立吉(☎231・2461)、神森貞夫(☎231・2457)、農政課(内52)。

甲種防火管理者資格 取得のための講習会

市では、次のとおり甲種防火管理者を目指す方を対象とした講習会を開催します。

▽講習日 6月20日(木)・21日(金)(2日間)、午前9時～午後5時

▽会場 市役所4会議室

▽内容 消防関係法令、火災予防、防火管理、地震対策、消火訓練など

▽定員 先着100人

▽費用 3000円(テキスト代)

▽必要書類 写真2枚(縦4×横3のネガ焼き付けした写真。スピード写真は不可)を持参してください。

■ 5月27日(月)～6月7日(金)(土・日曜日を除く)の午前8時30分～午後5時に消防本部予防課へ。

■ 消防本部予防課(☎231・0355内238)。